

# No\_05

Example Report.

Builder:  
トモノ建築設計事務所

Note:  
御代田町/Y邸  
家族構成/3人



## 三者三様の暮らしと カフェバーがある家

A

A\_マットな黒のガルバリウム鋼板×スギ板張りで、店舗らしいスタイリッシュな外観に。家の玄関は写真建物の裏側に配置し、家族のプライベートにも気を配った。「お客さんに『家はどこですか?』って聞かれるんですよ(笑)。居住空間があるとは思えないですね」 B・C\_ご主人のこだわりが詰まったカフェバー「MARY'S BAR&ESPRESSO」。定休日は◎・◎、第2・4☺はランチも営業。



### それぞれ違うライフスタイルから ベストな間取り&動線を導き出す

住宅街の一角に生い茂る、大きなナラの木。ここだけが静かな森の気配を漂わせています。昨年7月、ここにカフェバーがオープンしました。Yさんが営む「MARY'S BAR&ESPRESSO」です。外観からは想像できませんが、この建物はYさんご一家の住まいでもあります。

新店立ち上げを機に、移住を決断したご夫婦。移住先は、奥様が20年ほど前から足繁く訪れていた御代田町の一択でした。家とお店づくりのパートナーにトモノを選んだ理由は、商業建築の実績もある工務店だったから。「最初の図面を見たら、もう言うことがない完成度。私たちの希望をすべて図面にしてくれたことに感激しました。だから、「こうすれば良かった……」とい

う後悔が一切ないんです」仕事柄、夜働くご主人と、日中リモートワークの奥様。ご主人のお母様は朝型の生活です。ライフスタイルがバラバラのため、「それぞれがマイペースで暮らせる間取りと動線にしたかったです」。キッチンと扉一つでつながる店舗は、お母様の部屋から最も遠くに配置。階段は廊下に据え、洋服は寝室のクローゼットではなく衣装部屋に収納しました。さらにランドリールームと脱衣室を独立させることで、誰かが入浴していても洗濯ができる工夫を凝らしました。お互いに気兼ねをしていた、かつての暮らしは嘘のよう。「こうだったらいいの」という願いを、一つ残らず叶えた理想のマイホームです。





H



G



D

D・F\_「どこにいても、真正面からテレビを観たい」と、LDKを一直線に並べた間取りにした。階段は、共有スペースであるリビングではなく廊下に設け、生活時間帯の異なる家族がストレスなく暮らせる動線に。 E\_L字形のソファは奥様の希望。今後は芝生の庭もつくる予定とのことで、完成すれば窓からの風景も楽しめるリビングになる。

移住して、ようやく気付いた  
自然と共に暮らす幸せ

「MARY'S BARR&ESPRESSO」は、ご主人にとって3店舗目の飲食店。NYのセントラルパークにあるようなカフェバーをイメージし、ローカウンターの落ち着いた内装に。料理ができるキッチンやエスプレッソマシン、薪ストーブ、音楽好きのご主人が収集したレコードなど、やりたいことを全部詰め込んで、「終の店」とするにふさわしい空間をつくり上げました。

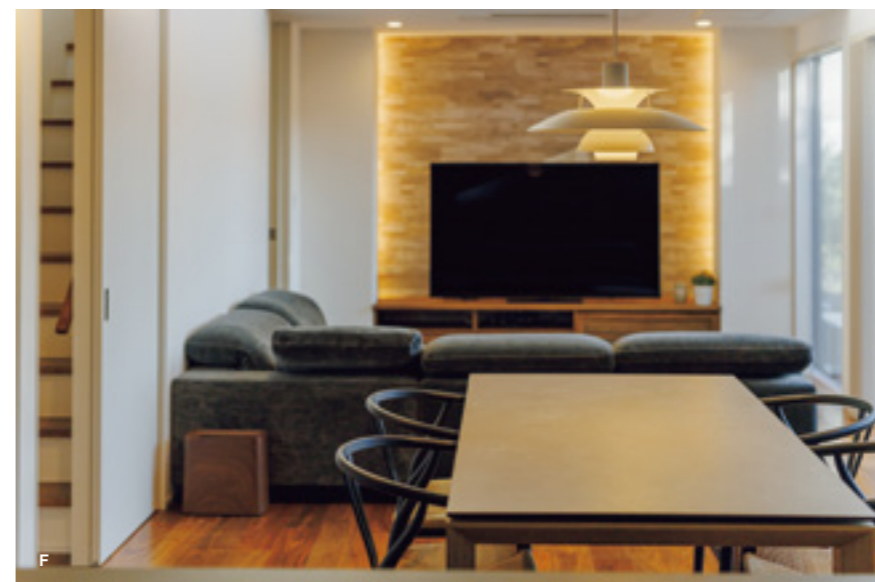
移住して約半年。ご家族の暮らしはどう変わったでしょう。外に出て、山の風景や澄んだ空気を感ずる。一日の終わりに、夕焼け空を眺める。その一瞬一瞬が心地よく、ご家族にとっては特別です。奥様のお気入りは、ナラの木を映す2階の窓。「木が日に日に芽吹いていく様子に気持ちが入って、そういえばこんなことを考えたこともなかったな。そう、自分自身の変化が嬉しいんです」

実は、奥様のご両親が所有されている御代田町のリゾートマンションをご親族に貸すことになったため、新たな別荘をY邸の敷地内に建てる計画も動き出しました。この別荘はYさん夫

婦のゲストハウスを兼ねるそう。「遠方から飲みに来た友人に泊まってもらえる場所があったらいいなと。春の完成に向けて再びトモノさんと家づくりを始めました」。親御さんやご友人と過ごす賑やかな春を、今から心待ちにしています。



G\_各社ショールームを回り、納得して選んだシステムキッチン。壁面のタイルもご夫婦がセレクトした。 H\_キッチン&パントリーの隣は、奥様が多くの時間を過ごす仕事部屋。「お風呂や洗面所も、仕事部屋のすぐ近くに。私は朝風呂派なので、身支度の動線がコンパクトになって、サッと仕事に取りかかれます」 I\_立ち上がりのないフラットなキッチンが、ダイニングとの一体感を生む。

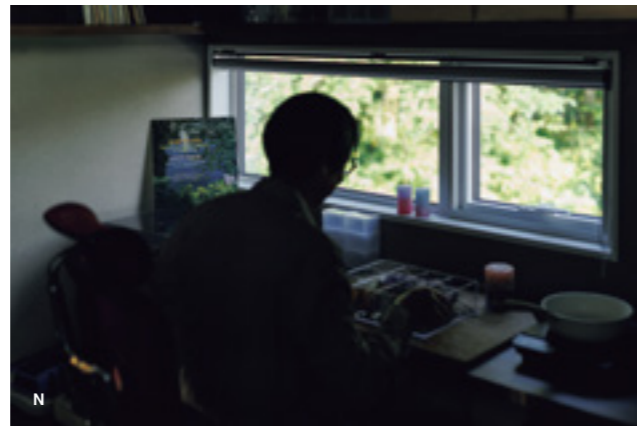


F

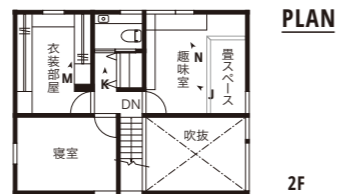


E





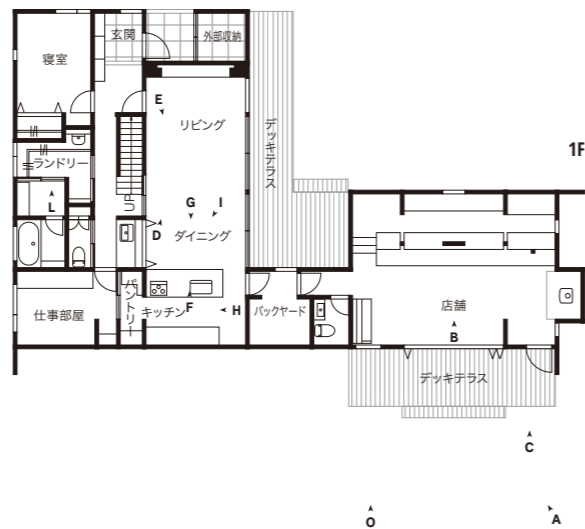
**N**\_キャンドルづくりが趣味というご主人。お手製のキャンドルはお店のインテリアにも。  
**O**\_雑木林だったというロケーションを巧みに生かしたY邸。既存のナラの木々を残すことで、森の隠れ家のような佇まいに。



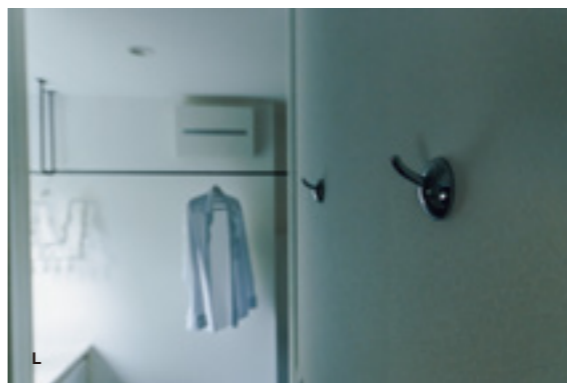
**DATA**

敷地面積	1310.70㎡ (395.69坪)
延床面積	187.14㎡ (56.50坪)
1F面積	144.91㎡ (43.75坪)
2F面積	42.23㎡ (12.75坪)

工法/木造在来軸組工法 基礎/ベタ基礎 構造材/柱:集成材、梁:米マツ・レッドウッド集成材、土台:ヒノキ 断熱材/天井:発泡ウレタンフォーム200mm、壁:硬質ウレタンフォーム85mm、基礎:立ち上がり:ポリスチレンフォーム100mm、底盤:ポリスチレンフォーム50mm 主な外装仕上げ/屋根:ガルバリウム鋼板、外壁:ガルバリウム鋼板・スギ板張り 主な内装仕上げ/天井:クロス、壁:クロス・タイル、床:フローリング・フロアタイル・畳・カーペット 開口部/住宅:LIXIL EW(樹脂サッシ・トリプルガラス)、店舗:LIXIL TW(複合サッシ・トリプルガラス) キッチン/LIXIL リシェールSI キッチン熱源/1Hクッキングヒーター バスルーム/LIXIL スパージュ 暖房の種類/高効率エアコン・薪ストーブ(店舗) C値/0.18 UA値/0.33



**J**\_ご主人が楽器演奏やキャンドル制作に没頭する趣味の部屋。ストレッチのできる小さな畳スペースも設けた。 **K**\_2階のトイレはご夫婦の好みを反映したNYスタイル。「キャンドルづくりのために」と、パーティンクも据えた。 **L**\_使い勝手を最優先し、脱衣室とランドリールームを別々に。 **M**\_夫婦の寝室にクローゼットがないY邸。起床時間が異なるため、寝室とは別に衣装部屋をつくった。写真は、服を一時吊るしておく造作ハンガーラック。



Owner:  
Yさんご家族

**Q1. 家づくりで一番大切にされたことは?**

**A** デザインよりも実用性を優先。ライフスタイルの違う家族がそれぞれ生活しやすいように、間取りと動線にこだわりました。

**Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは?**

**A** 店舗と住宅を別棟にする案も出ましたが、一緒にしてよかったです。同じ建物でも、各空間をしっかりと分けることができました。

**Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは?**

**A** 私たちの思いを誠実に受け止めてくれたこと。細かい注文にも、丁寧に対応してくれました。



Builder:  
担当/伴野さゆりさん

**Q1. この家のコンセプト、ポイントは?**

**A** 店舗を兼ねた住宅なので、店舗としての視認性を重視しつつ、ご家族のプライバシーを守る工夫を凝らしました。

**Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。**

**A** 生活感を払拭した外観、お互いに気兼ねせず暮らせる間取りと動線、ご家族の暮らしにフィットする収納計画と素材。

**Q3. 家づくりで一番大切にしていることは?**

**A** 末長く安心して快適に暮らしていただけるよう、お施主様を大切な友人や身内と思って、家づくりをご提案しています。